令和3年度 知的財産権制度活用優良企業等表彰

知財功労賞　経済産業大臣表彰

知財活用企業（特許）

旭化成株式会社

代表取締役社長　小堀　秀毅

会社概要

https://www.asahi-kasei.com/jp/

所 在 地　東京都千代田区有楽町1-1-2
創　　業　1922年
資 本 金　103,389百万円
従 業 員　40,689人
事業内容　マテリアル（化学、繊維、エレクトロニクス）、住宅（住宅、建材）、ヘルスケア（医薬、医療、救命救急医療）製品等の製造販売

受賞のポイント

- 高度化する事業を持続的に支援する知財専門家集団として、事業の利益を守り、事業の価値の最大化を実現する、という恒久的な知財ミッション（Sustainable IP Goals）を掲げ、徹底して事業貢献を意識した知財活動を実施。各事業領域での事業戦略を踏まえた知財強化活動が全領域で実施されており、事業戦略を支える知財活用シナリオを意識した知財網の構築を推進している。

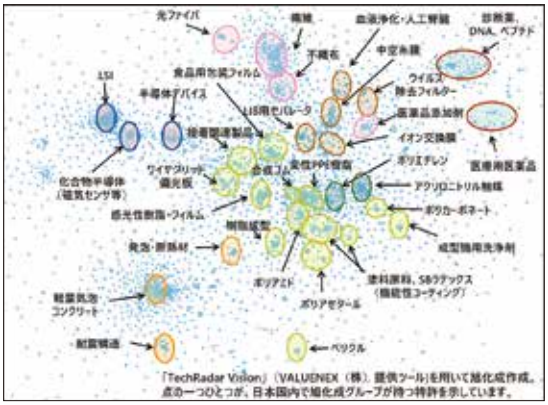
- 中期経営計画に掲げるデジタルトランスフォーメーション（DX）による事業高度化に知財面から貢献するため、事業環境の分析や事業戦略の策定にあたっては知財情報等を活用したIPランドスケープ活動を全社的に推進。またDXによる事業構造の転換に備え、知財部内に専門のIPDXチームを組織し、先行技術調査ガイドラインや発明創出ガイドラインを作成し、全社支援を行っている。

- 研究者に対する知財マインド向上を目的とした教育カリキュラムが徹底されており、現名誉フェローの吉野彰氏をはじめとし、代々の研究者に高い知財マインドが継承されている。同時に、知財調査に対する意識の高さ、重要出願に関する国内外の高い査定率、係争に関する高い勝率が強みである。

リチウムイオン電池用
セパレータ「ハイポア」

食品包装用ラップフィルム
「サランラップ」

戸建住宅「ヘーベルハウス」



旭化成のコア技術の日本特許マップ

多様な不織布製品を展開

骨粗しょう治療剤「テリボン」

エコタイヤ向け合成ゴムS-SBR
（イメージ写真）